

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分				
71	橋梁長寿命化に向けた計画的な維持管理		道路課	2-4-3-002	継続				
基本方針	分権時代に対応した人材育成と持続可能な財政運営	大項目 公共施設等マネジメントの推進	中項目	インフラ施設の長寿命化対策の推進					
取組概要	平成34年度を達成目標とする橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化する橋梁の安全性・信頼性を確保するため、予防的・計画的な修繕事業を着実に実行し、維持管理を行う。		達成目標	橋梁長寿命化修繕計画内の全橋梁修繕完了（平成34年度）	目標年度 H31				
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
細設計業務委託：3橋／年度 補修工事：3橋／年度	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	●	—	●					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	累計実績	達成率
詳細設計業務委託橋梁数	目標値	3	3	3	3	3	15	8	53.3%
	実績値	7	0	1					
修繕橋梁数	目標値	3	3	3	3	3	15	1	6.7%
	実績値	0	0	1					
年度	P 年次計画・目標		D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内容			
H27	詳細設計業務委託 3橋 補修工事 3橋		橋梁詳細設計業務委託7橋完了済 【伝河原橋・手ごし橋・城北歩道橋・蛸橋・与良川橋・203-1橋・牛くぐり橋】			平成26年度から平成30年度の5ヶ年間で小山市が管理する橋梁465橋を近接目視定期点検しなければならず、近接目視点検に予算を重点的に充てたため、修繕工事を実施することが出来なかった。また橋梁の損傷具合が著しく悪い橋梁（判定区分Ⅲ・Ⅳ）しか国庫補助金を充てられなくなってきている傾向があり、小山市内で詳細設計業務が完了している橋梁は、判定区分Ⅱの橋梁しかないため、補助金を用いて補修工事を実施することが難しい。			
			進捗度	C計画よりやや遅い					
H28	詳細設計業務委託 3橋 補修工事 3橋		近接目視点検209橋実施。 「詳細設計業務委託」「修繕工事」未実施。			昨年度より引き続き、近接目視点検しなければならず、近接目視点検に予算を重点的に充てたため、「詳細設計業務委託」「橋梁修繕工事」を実施することが出来なかった。特に今年度は、JR跨線橋3橋の近接目視点検を実施したため、修繕工事に予算を使うことが出来なかった。今年度近接目視点検を実施した結果、判定区分Ⅲの橋梁があるため、次年度は「詳細設計業務委託」および「修繕工事」を実施していく。			
			進捗度	D計画より大幅に遅い					
H29	詳細設計業務委託 3橋 補修工事 3橋		近接目視点検98橋実施。 橋梁詳細設計業務委託1橋実施【小宅橋】 橋梁修繕工事1橋実施【小宅橋】			昨年度に引き続き、近接目視点検しなければならず、近接目視点検に予算を重点的に充てたため、「詳細設計業務委託1橋」「橋梁修繕工事1橋」しか実施出来なかった。5ヶ年で全橋梁を点検しなければならず、点検費用にかかる金額が大きいため、「詳細設計業務委託」「修繕工事」に充てる金額が捻出しづらい。			
			進捗度	D計画より大幅に遅い					
H30	詳細設計業務委託 3橋 補修工事 3橋								
			進捗度						
H31	詳細設計業務委託 3橋 補修工事 3橋								
			進捗度						